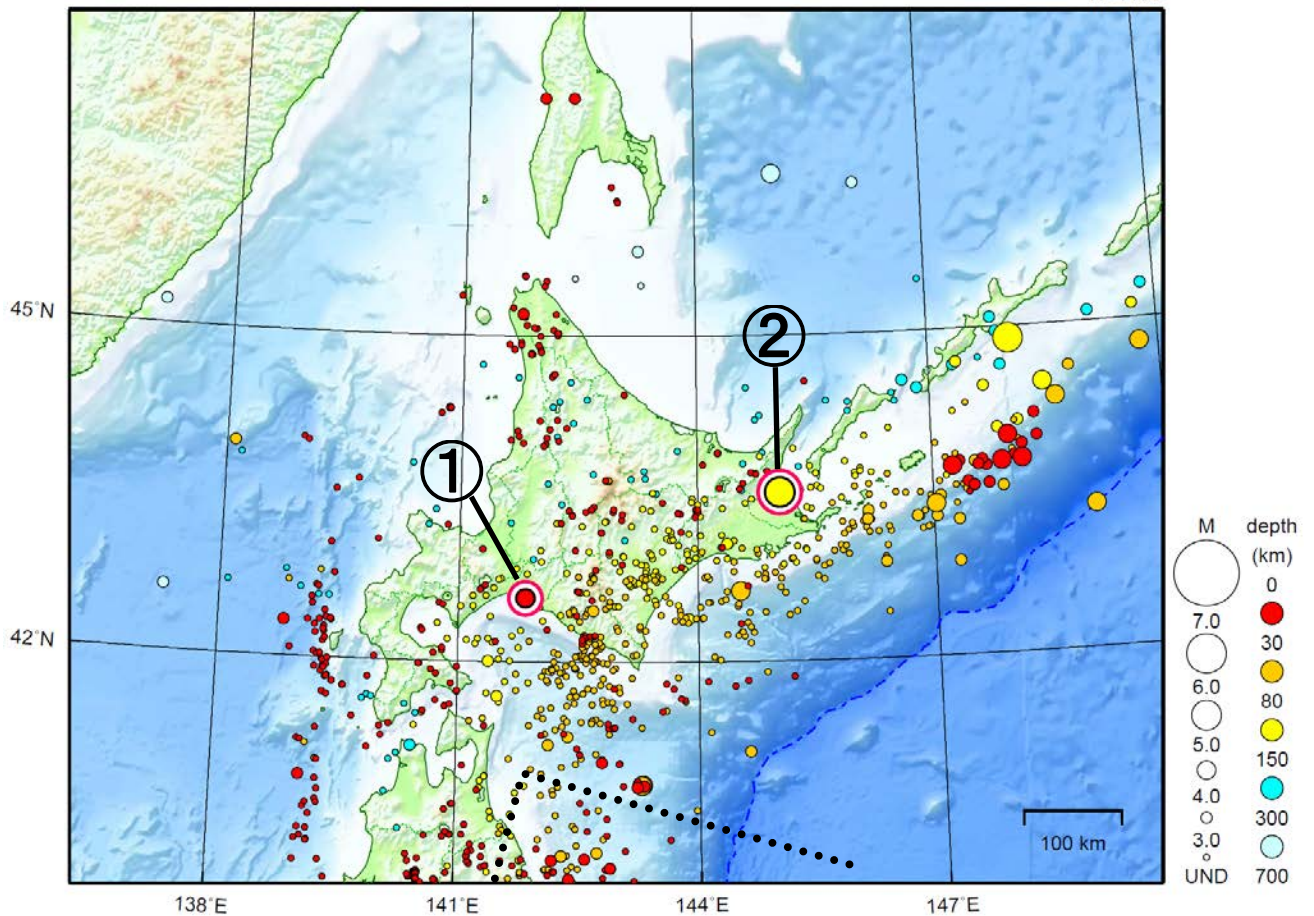


北海道地方

2015/01/01 00:00 ~ 2015/01/31 24:00

N=1186



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

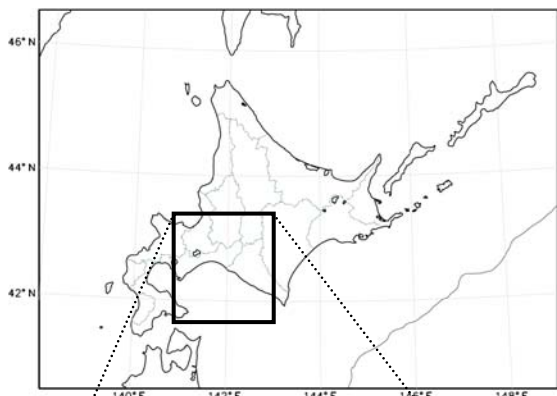
- ① 1 月 1 日に苫小牧沖で M4.5 の地震（最大震度 4）が発生した。
- ② 1 月 9 日に根室地方北部[※]で M5.5 の地震（最大震度 4）が発生した。

※情報発表に用いた震央地名は〔根室地方中部〕である

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

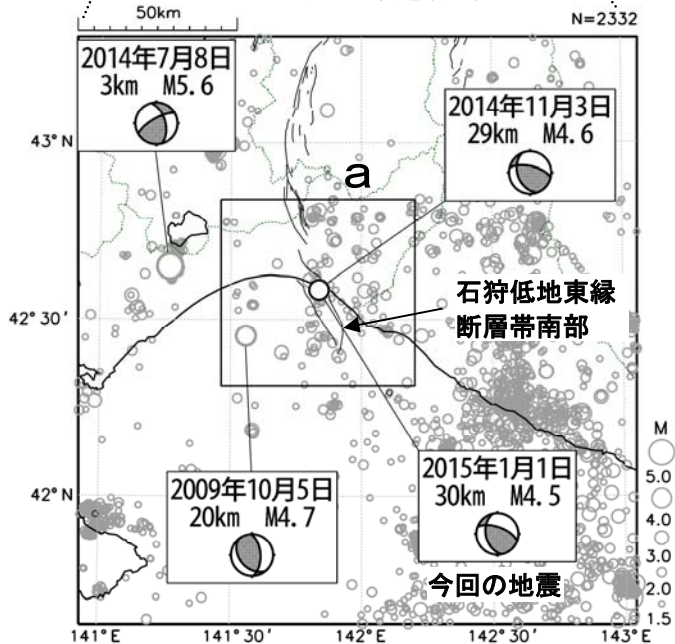
1月1日 苫小牧沖の地震

北海道周辺の地図



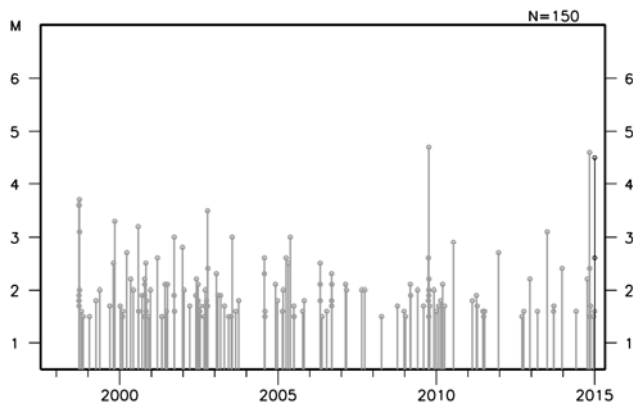
震央分布図

(1997年10月1日～2015年1月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 1.5$)
2015年1月の地震を濃く表示



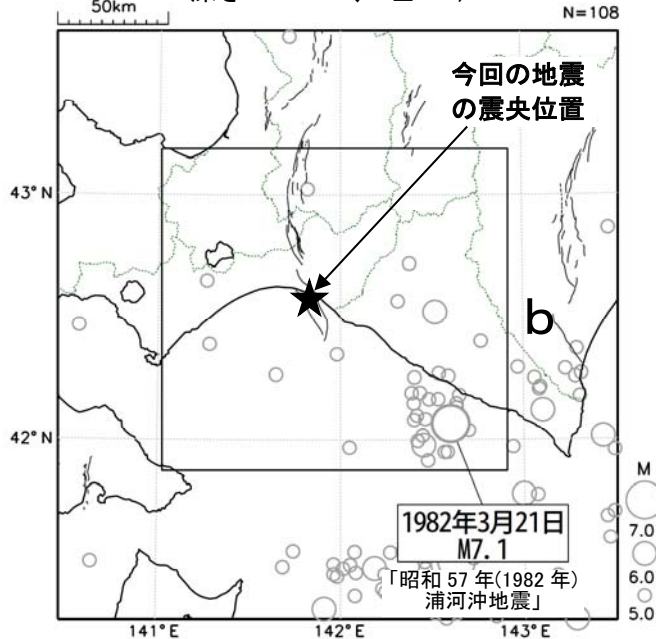
図中の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

領域 a 内の M-T 図



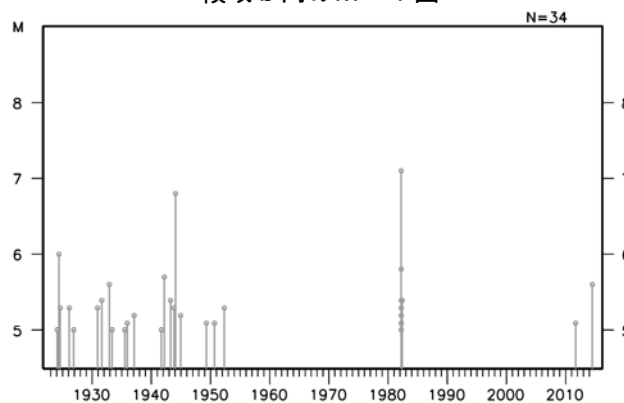
震央分布図

(1923年1月1日～2015年1月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 5.0$)



図中の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

領域 b 内の M-T 図



2015年1月1日22時57分に苫小牧沖の深さ30kmでM4.5の地震(最大震度4)が発生した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。発震機構は北東-南西方向に圧力軸を持つ型である。

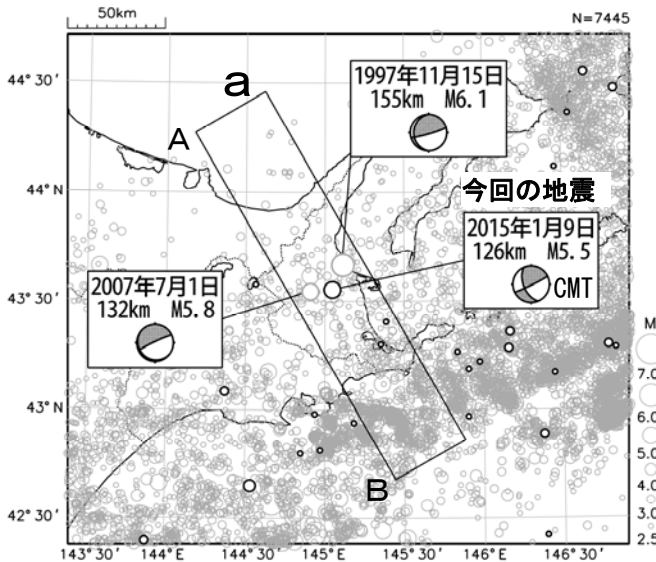
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、2014年11月3日にM4.6の地震(最大震度4)が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、「昭和57年(1982年)浦河沖地震」(M7.1、最大震度6)が発生し、重軽傷者167名、住家全半壊41棟などの被害を生じた(「昭和57・58年災害記録(北海道、1984)」による)。この地震により、浦河で78cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測した。

1月9日 根室地方北部の地震

この地震の情報発表に用いた震央地名は「根室地方中部」である。

震央分布図
(1997年10月1日～2015年1月31日、
深さ30～200km、 $M \geq 2.5$)
2015年1月の地震を濃く表示

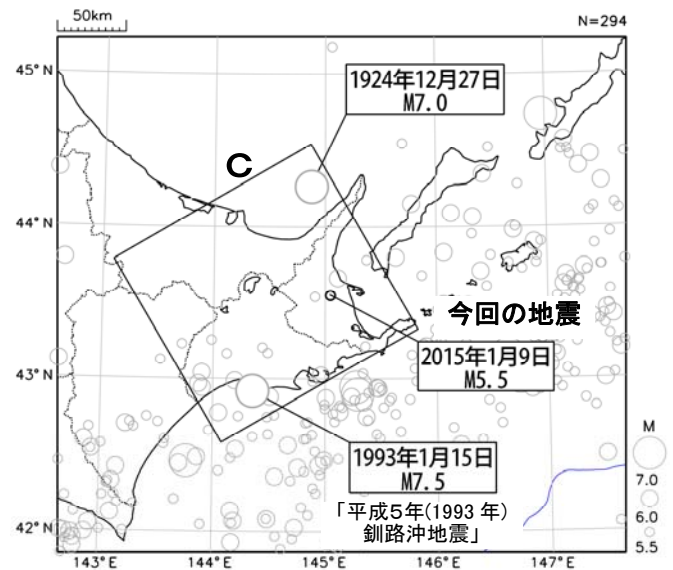


2015年1月9日03時42分に根室地方北部の深さ126kmでM5.5の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は、北北東-南南西方向に張力軸を持つ型である。

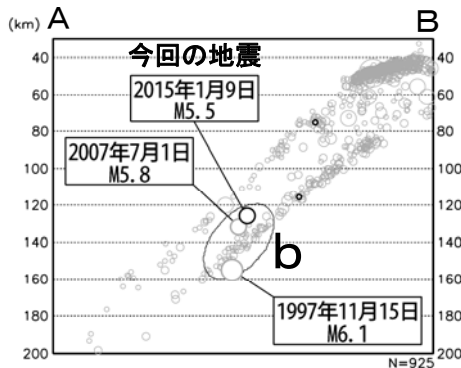
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2007年7月1日にM5.8の地震 (最大震度4) が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺 (領域c) では、「平成5年 (1993年) 釧路沖地震」 (M7.5、最大震度6) が発生し、死者2名、重軽傷者933名、住家全半壊84棟などの被害を生じた (「平成4年・5年災害記録 (北海道、1995)」による)。

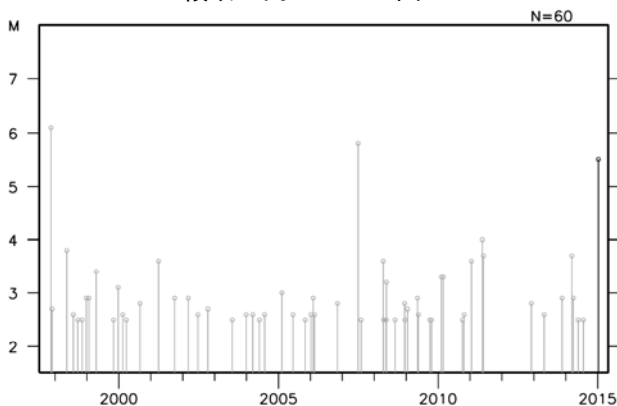
震央分布図
(1923年1月1日～2015年1月31日、
深さ30～200km、 $M \geq 5.5$)
2015年1月の地震を濃く表示



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図

